



# 夏休みを迎えて ご家庭のみなさまへ 平成 30 年 7 月

浦安市猫実 1-1-1  
浦安市役所 7F  
青少年センター  
TEL 712-6799

いよいよ、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。ご家庭におかれましても、また学校においても、お子様の夏休みの計画について、アドバイスされていることと思います。

さて、楽しいはずの夏休みも、犯罪や事故に巻き込まれたら、思い出したくない辛い経験となってしまいます。子どもたちが夏休みを楽しく安全に過ごし、たくさんの良い思い出を作ってもらうために、夏休みを過ごすに当たっての注意点を下記のように掲載しました。是非、ご一読して下さい。

## 安全に夏休みを過ごすための注意点

### 1. 不審者から身を守りましょう。

不審者は、いつ、いかなる場所でも出没します。知らない人にはついていかないことが基本です。万が一に遭遇してしまった場合は、すぐに逃げて、近くの大人に助けを求め、110番通報しましょう。



### 2. 携帯電話やネットの利用の仕方を考えましょう。

出会い系サイトやプロフなど、携帯電話やインターネットの利用方法が大きな社会問題となっています。

夏休みに入り、子どもたちの自由な時間が増え、利用することも多くなるかと思えます。危険性やフィルタリングについて、親子で十分に話し合しましょう。



### 3. 交通事故に気をつけましょう。

長期休業明けには、自転車による交通事故の報告が数件あります。交差点などでの飛び出し、無灯火、二人乗りなどが主な事故の原因となっています。

ルールやモラルを守り、安全運転を心がけましょう。また、事故の被害者になるばかりではなく、加害者になる場合もありますので十分に注意しましょう。



### 4. 未成年者の喫煙・飲酒は違法です。

夏休みは友達と遊ぶ機会も多くなります。ついつい気持ちが高ぶって興味本位で喫煙したり、飲酒をすることのないようにしましょう。誘惑に負けない強い意志を持ちましょう。



### 5. 立ち入り禁止区域・危険区域には絶対に入らない。

日の出、明海、高洲地区は海に出られる場所や、整備中の箇所が多くあり、その大部分は立ち入り禁止区域です。興味本位で入ってしまい、事故にあってしまうと大変です。

特に夏は、水難事故が発生しやすい時ですので、危険な場所には近づかないことが大切です。



## ～自己防衛も必要です～

さまざまな注意点を掲載しましたが、世の中には、色々な人がいます。いくらこちらが注意をして生活しても、少しのスキを見つけてきます。そこで、自己防衛策を何点か紹介しますので、是非、心がけさせてください。



1. 華やかな服装や露出度の高い服装は避けること。
2. 必要以外の夜間の外出は避けること。
3. 他人を中傷するような会話（メール、プロフなども含む）をしないこと。
4. 小さなことでも、おかしいと思ったら、大人に相談すること。

## 家庭における非行防止 10 ポイント

### ◇ポイント1 子どもを放任するな～子どもを育てる責務の自覚を

- (1) 親は子どもの行動に責任を持とう。
- (2) 子どもの身のまわり、行動に注意を払おう。
- (3) 父親も子どもの教育に参加しよう。

### ◇ポイント2 親の権威を失うな～しつけに自信を

- (1) しつけの基本は、昔も今も変わらない。
- (2) しかるべきときには、き然としかろう。
- (3) 子どものいいなりにはならないようにしよう。

### ◇ポイント3 子は親を写す鏡であることを忘れるな～自らきびしく

- (1) 親は身近な大人の見本。
- (2) 子どもに教えたことは、自分で「模範」を示そう。
- (3) ふしだらな親からは子が逃げる。

### ◇ポイント4 親子の対話を忘れるな～子どもの理解を

- (1) 子どもに積極的に話しかけよう。
- (2) 子どもからの話しかけには、すぐに応じよう。
- (3) 親の立場で聞き、子の立場になって話そう。

### ◇ポイント5 子どもに善悪のけじめをつけさせることを忘れるな～生活基本マナーを

- (1) うそをつかない、約束を守る子どもにしよう。
- (2) やっていいこと、悪いことのけじめをくり返して教えよう。
- (3) 悪い行いは、他人の子でも注意しよう。

### ◇ポイント6 子どもに過度の期待をかけるな～適切な目標と進路を

- (1) 親の一方的願望や見栄で子どもをかり立てることをやめよう。
- (2) 兄弟をいつも引き合いに出してしかるのをやめよう。
- (3) 子どもがやる気を起こす無理のない目標を持たせよう。

### ◇ポイント7 子どもを甘やかすな～忍耐力と自立心を

- (1) 子どもの欲望を次から次へと満たしてはならない。
- (2) 物わかりのよい親であることに要注意。
- (3) つらさに耐えさせ、たくましい子に。

### ◇ポイント8 小さい時からしつけることを怠るな～後で悲しまないために

- (1) 幼児期に生活の基本マナーをきちんと身につけさせよう。
- (2) かわいいだけではダメです。
- (3) 後悔した時では遅すぎる。

### ◇ポイント9 二つしかったら三つほめる心がけを忘れるな～いつも励ましと温かさを

- (1) ほめることは、子どもにやる気と励みをあたえる。
- (2) 頭ごなしや、ムラのある感情的なしかり方は逆効果。
- (3) 子どもには、いつも希望と自主性を持たせよう。

### ◇ポイント10 子どもに目標を持たせることを忘れるな～若いエネルギーの方向を正しく

- (1) 年齢に応じた目標、夢を持たせよう。
- (2) 自分で判断し、行動に責任を持たせよう。
- (3) 過度の干渉を避けて自立心を助けよう。



## 青少年補導員の皆さんを知っていますか。

浦安市には青少年補導員さんが7月1日現在、105名いらっしゃいます。

朝・昼・晩と分担して街頭補導（見守り活動）を行い、日々子どもたちへの見守りや声かけをして、子どもたちの非行防止や健全育成、更には安全に努めてくださっています。活動のときは、黄色い帽子に白いジャンパーを身に着けているので、すぐにわかると思います。そういった方々の活動をお子様にご伝えていただけると幸いです。よろしくお願ひします。

